

製品の説明



◆PCけた橋げた(T桁)◆

プレテンション方式により製造されるプレストレスを導入したプレキャスト桁で、JIS5373の基準に塩害対策を考慮した橋桁。

適応支間と適応範囲

項目	プレテンション方式PC単純Tげた橋
活荷重	A活荷重、B活荷重
支間	18m～(1mピッチ)～24m
斜角	$90^\circ \geq \theta \geq 70^\circ$ の範囲

海岸線から100m以内は塩害対策S、100mを超えて、300mまでは塩害対策I、それ以外は塩害対策IIとして、鋼材のかぶりを規定している。



◆PCスラブ橋げた(充実桁、中空桁)◆

プレテンション方式により製造されるプレストレスを導入したプレキャスト桁で、JIS5373の基準に塩害対策を考慮した橋桁。桁の長さにより、充実タイプと中空タイプがある。

適応支間と適応範囲

項目	プレテンション方式PC単純床版橋
活荷重	A活荷重、B活荷重
支間	5m～(1mピッチ)～24m
斜角	$90^\circ \geq \theta \geq 60^\circ$ の範囲

支間12m～24mまでは中空桁、支間5m～11mまでは充実桁としている。海岸線から100m以内は塩害対策S、100mを超えて、300mまでは塩害対策I、それ以外は塩害対策IIとして、鋼材のかぶりを規定している。



◆PC床版(覆工版等)◆

PC床版：基本的には永久構造物として、水路・ダクトの蓋等に使われる。

PC覆工版：掘削工事や基礎工事等で、歩行や交通に支障が無いようにする為に用いられる仮設床材。

PC横矢板：根切りなどによって起こる周囲地盤の崩壊を防ぐために土圧を直接支える土止め材。

適応幅

項目	PC床版	PC覆工版	PC横矢板
荷重	群集荷重、A活荷重、B活荷重	群集荷重、A活荷重、B活荷重	土圧
幅・長	幅：最大2m、長さ：必要長	幅：1～2mタイプ、長さ：2m	幅：30～50cm、長さ：2m以内